

平成27年度に策定した「第2次
城里町総合計画(平成28年度～平成
37年度)」に基づき、

- 働く場所をつくる
 - 住みよい環境をつくる
 - 住む場所をつくる
 - 愛する心を育成する
- を4つの政策の柱として、今年度
も人口減少対策に引き続き取り組
みます。

令和3年度 施政方針と予算の概要

昨年は、新型コロナウイルス
感染症対策に翻弄される年とな
ってしまいました。町民の皆さ
まには、小中学校の休校や、飲
食店の営業時間制限、外出の自
粛要請など、感染症予防への対
応にご協力いただき、深く感謝
を申し上げます。

このような中、緊急経済対策
として国が行った1人10万円の
給付金については、5月中に約
90%の町民の皆さまに給付を行
い、県内トップクラスの支給の
早さと高い給付率を達成するこ
とができました。その後も、地
域振興券の配布を2回行うなど、
全ての町民への公平な経済対策
に取り組みました。また、売り
上げが大幅に減少している中小
企業等への支援を行いました。

令和3年度におきましても、
新型コロナウイルス感染症対策

が重点施策となります。とりわ
け、全町民への新型コロナウイルス
ルスワクチン接種事業には早急
に取り組みなければなりません。
他市町村に劣らない、迅速で円
滑なワクチン接種事業に向けて、
医療機関と連携して取り組んで
いきます。加えて、国の地方創
生臨時交付金を活用して、昨年
好評だった地域振興券の配布や、
中小企業支援等の事業も継続し
ていきます。

感染症対策と両立して「未来
のための事業」も着実に推進し
ていきます。子育て支援として、
放課後児童クラブの施設整備を
進めていきます。また、茨城県
における道の駅の「バイオニア」道
の駅かつら」の建て替え事業に
ついては、新時代にふさわしい
魅力的な施設に生まれ変わるよ
う、引き続き基本構想及び基本
計画の策定を進めていきます。

さて、明るい兆しも見えてい
ます。下水道が整備された地域
において、新しく家を建てる人
が3年連続で増えています。本
年4月の町内小学校への新入学
児童は約100人ですが、この子ど
も達が1歳の時は約80人でした
ので、小学校に入学するまでの
5年間に、同学年の子どもが約
20人転入したことになります。
これからも子育て支援に積極的
に取り組み、子育て世代から選
ばれる町を目指していきます。

結びとなりますが、町民の皆
さまの健康と安全安心な生活を
守り、まちの将来像である「人
と自然が響きあいに輝く住
みよいまち」づくりの実現に向
け、全力で取り組んでいきます。



城里町長
上遠野 修

「新型コロナウイルス感染症対策」と 「未来のための事業」の両立!



新型コロナウイルスワクチン 接種体制の確保 (予算額：138,485千円)

新型コロナウイルスワクチン接種のために必要な体制を確保し、ワクチン接種を行います。



コロナ禍における消費喚起 城里町元気アップ振興券 (予算額：104,021千円)

新型コロナウイルス感染症の影響により減退した消費を喚起するため、地域振興券を配布します。



不燃性粗大ごみ処理施設 とストックヤードの整備 (予算額：477,000千円)

旧ごみ処理施設を解体し、新たに不燃性粗大ごみ処理施設およびストックヤードを整備します。



放課後児童クラブ施設整備 快適な環境を提供 (予算額：68,334千円)

放課後児童クラブを整備し、運営環境の充実を図ります。

- 空き店舗等を活用する創業希望者に対し、改装費用等を助成し、地域商業を活性化させます。
- 新規就農者の機械導入や施設整備に係る経費について支援を行います。



- 町内に事業所等の新設や増設を行う企業へ、企業立地奨励金を交付するなど、積極的な支援を行い、雇用の創出や地域産業の振興を図ります。
- 那珂川大橋の架け替えに伴い、道の駅かつらを移転して、魅力的な施設に建て替えるための基本構想および基本計画を策定します。

働く場所をつくる

- 安心して安全な生活環境を確保するため、道路や河川、水道、下水道の改良および修繕を行います。
- 地域の公共交通である、路線バスやデマンドタクシーの利便性の維持・向上を図ります。

- 新ごみ処理施設の完成に伴い、旧ごみ処理施設を解体し、跡地に不燃性粗大ごみ処理施設とストックヤードを建設します。
- マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア等で住民票、印鑑証明書、税証明書が取得できるようになりました。
- 放課後児童クラブを整備し、保護者が安心して就労できる環境を整えます。
- 高校生までの医療福祉費支給制度『マル特・マル福』の適用を引き続き実施します。

住みよい環境をつくる



▲鶏足山山頂

- 高齢者や、あわせて購入する宅地の費用に対して補助を行い、定住促進と町内産業の振興を図ります。
- 一部に公営住宅については、入居条件を緩和し、高齢者でなくても単身で入居できるようにしています。
- 町内に住宅を建てる場合の費用や、あわせて購入する宅地の費用に対して補助を行い、定住促進と町内産業の振興を図ります。

住む場所をつくる

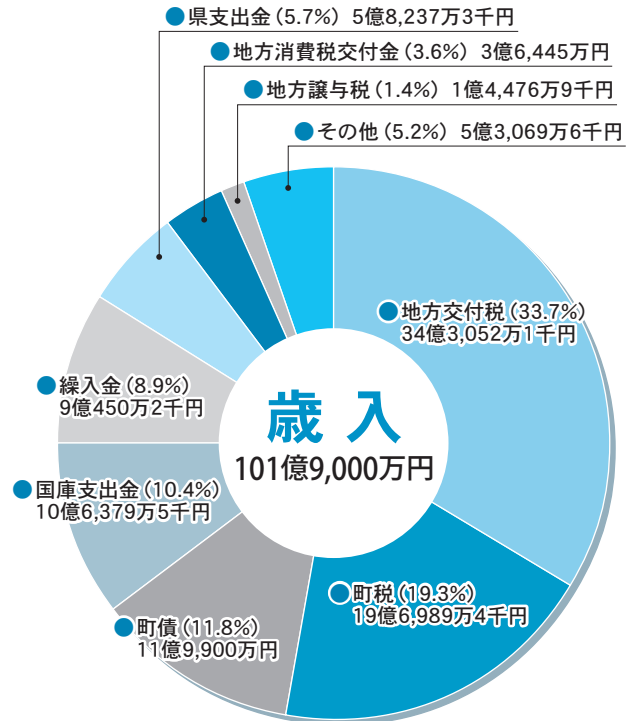
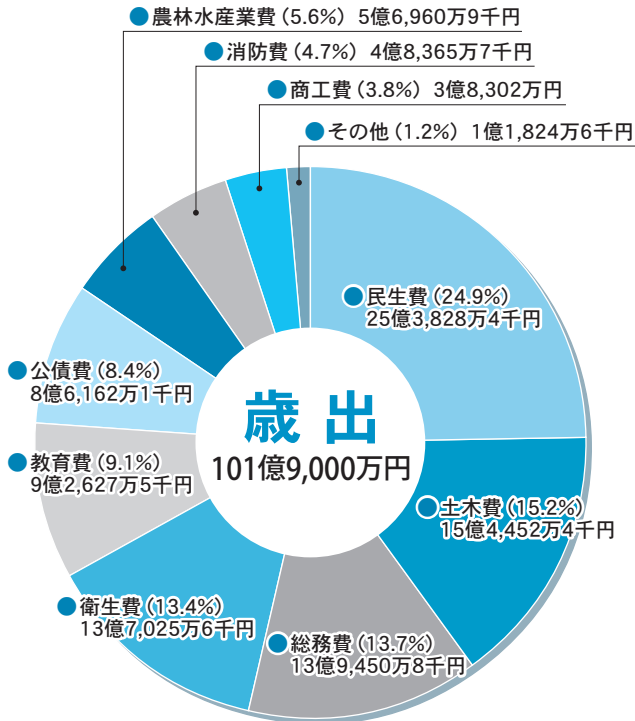
住み続けたいと思う心をつくる

- ふるさとを誇りに思う心を育てるため、城里町の誇る名峰、遺跡、史跡の整備・保全に取り組みます。

一般会計予算総額 101億9,000万円 (対前年度比 18.2%減)

※()内の数値は構成比

令和3年度 町の予算



歳出

民生費は、放課後児童クラブの施設整備事業を推進。子育て支援事業に力を入れ、総額は一般会計全体の約4分の1にあたる、25億3,828万4千円を計上しています。

衛生費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業1億3,848万5千円が増額となりましたが、一方で一般廃棄物処理施設整備事業費が大幅減となり、前年度比56%減の13億7,025万6千円となりました。

商工費は、新型コロナウイルス感染症対策事業として、城里町元気アップ振興券事業などを計上し、前年度比101.9%増の3億8,302万円となりました。

歳入

町税は、法人町民税をはじめ、各税目で新型コロナウイルス感染症の影響による減収を見込み、前年度比1.6%減の19億6,989万4千円としました。

また、令和2年度にピークを迎えた一般廃棄物処理施設整備事業に関連する地方交付税や国庫支出金、地方債などが大幅に減額となっています。

自己財源が少ない中、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や、交付税措置率の高い地方債などを有効活用し、予算編成を行っています。

各会計の予算額

会計名	令和3年度 予算額	対前年度比
一般会計	101億9,000万円	18.2%減
特別会計等	76億6,667万1千円	1.5%増
国民健康保険特別会計(事業勘定)	23億1,497万2千円	2.3%増
国民健康保険特別会計(施設勘定)	2億3,892万1千円	11.6%増
後期高齢者医療特別会計	2億5,308万5千円	0.1%増
介護保険特別会計(保険事業勘定)	24億4,647万円	7.5%増
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	441万7千円	7.2%増
公共下水道事業特別会計	9億5,194万円	2.7%増
農業集落排水事業特別会計	3億500万4千円	9.0%増
水道事業会計	11億5,186万2千円	13.7%減
合計	178億5,667万1千円	10.8%減

商工費

- 城里町元気アップ振興券事業 104,021千円**
新型コロナウイルス感染症の影響により長引く不況の復興支援として、地域の消費を喚起し需要を創出するため、地域振興券を配布します。
- 中小企業等固定費応援給付金 36,237千円**
新型コロナウイルス感染症の影響により売上が急減した町内事業者に対し、施設の維持・継続のための緊急支援として中小企業等固定費応援給付金を交付します。
- 住宅新築及び住宅新築用地購入事業補助 8,250千円**
町内の施工業者により、住宅を新築する場合の工事費や、新築工事等にあわせて宅地を購入した場合の、費用の一部を補助します。



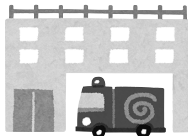
土木費

- 新道川整備事業 48,500千円**
台風時等の豪雨による水害を防ぐため、河川周辺の整備工事を行います。
- 河川しゅんせつ事業 10,000千円**
河川の氾濫による浸水被害を防ぐため、町内河川の堆積土砂の撤去等を行います。
- 住宅リフォーム事業補助 3,000千円**
町内の施工業者により住宅の改良工事を行う場合、経費の一部を補助します。
- 町営住宅建替事業 56,800千円**
老朽化した町営南・米沢団地の建て替えを行います。



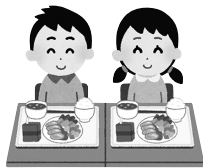
消防費

- 城里出張所GHPエアコン更新事業 4,224千円**
水戸市消防本部城里出張所のエアコンを更新し、消防・救急業務対応力の維持向上を図ります。



教育費

- 高等学校通学費助成事業 9,480千円**
保護者の負担軽減を図るため、公共交通機関を利用して高等学校へ通学する費用の一部を助成します。
- 学校給食費負担軽減事業 歳入減 57,827千円**
保護者の負担軽減を図るため、児童生徒の給食費を無償化します。
- コミュニティセンター城里屋上防水改修工事 47,905千円**
建物の耐震性や耐久性を維持するため、屋上の防水改修工事を行います。



令和3年度 一般会計の主な事業

総務費

- 七会地区光ファイバ網設備更新事業 44,591千円**
老朽化した七会地区の光回線(インターネット)の不具合を解消するため、機器を更新します。
- コンビニ交付事業 3,067千円**
住民票、印鑑証明書、税証明のコンビニ交付を行い、行政手続きのオンライン化を進めます。



民生費

- 医療福祉(マル福)事業 91,285千円**
小児、妊産婦等の医療費を助成します。
- 特例小児・児童医療費助成(マル特)事業 14,443千円**
マル福対象外の子どもの医療費を助成します。
- 保育所・認定こども園給食費補助 17,173千円**
保護者の負担軽減を図るため、町内在住の3～5歳児の給食費を助成します。
- 放課後児童クラブ施設整備事業 68,334千円**
放課後児童クラブを整備し、運営環境の充実を図ります。
- 公立認定こども園整備事業 9,225千円**
ななかいこども園の建て替えに向けた設計を行います。



衛生費

- 新型コロナウイルス感染症対策事業 1,600千円**
新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、感染症対策用品を購入します。
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 138,485千円**
新型コロナウイルスワクチン接種に必要な体制を確保し、ワクチン接種を行います。
- 一般廃棄物処理施設整備事業 477,000千円**
旧ごみ処理施設を解体し、不燃性粗大ごみ処理施設とストックヤードを整備します。



農林水産業費

- 農業競争力強化基盤整備事業負担金 8,200千円**
増井地区土地改良事業による基盤整備および那珂川統合土地改良区の農業水路等整備により、農地の持続性および利便性の向上を図ります。
- 鳥獣被害対策事業 5,877千円**
鳥獣被害対策実施隊や必要設備等への補助と、隊員の補助員制度の導入で、有害鳥獣の捕獲促進に努めます。

